

誠に勝手ながら

5

月は、

# キャリア学習

強化月間

としました。ご了承ください。

この機会にキャリアセンターの本を活用して、

いろいろな **人** のいろいろな **生き方・働き方** を学びましょう！

人生いろいろ、働き方もいろいろ。先人たちの足跡を学ぶこと。これもキャリアを学ぶということ。就職支援室には、研究者、経営者、起業家、さらには、普通の働く人たちの描いたエッセイ、伝記本、物語がたくさんあります。たとえば、こんな本があります。

広中平祐「生きること学ぶこと」  
柳井正 「一勝九敗」  
三木谷浩史「成功のコンセプト」  
高島宗一郎「福岡市を経営する」  
石川拓治「奇跡のリンゴ」  
吉藤オリィ「ミライの武器」  
水谷修 「夜回り先生」



ジェフ・フレッチャー「SHO-TIME 大谷翔平  
メジャー120年の歴史を変えた男」  
自由闊達にして愉快なる私の履歴書」  
松下幸之助「私の生き方・考え方〜わが半生の記録」  
出雲充 「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」  
江副浩正「リクルートの DNA〜起業家精神とは何か」  
植松努 「NASA より宇宙に近い町工場」  
森岡毅 「苦しかったときの話をしようか」  
竹内一正「未来を変える天才経営者 イーロン・マスクの野望」  
ブラッド・ストーン「ジェフ・ベソス果てなき野望」  
ハワード・シュルツ「スターバックス再生物語」  
前野ウルド浩太郎「バッタを倒しにアフリカへ」  
中澤さかな「道の駅「萩シーマーと」が繁盛しているわけ」  
平田オリザ「わかりあえないことから」  
岩崎夏海「もし高校野球の女子マネージャーが  
ドラッカーの『マネジメント』を読んだら」  
朱野帰子「わたし、定時で帰ります。」  
眞邊明人「もしも徳川家康が総理大臣になったら」  
水野敬也「夢をかなえるソウ」 ほか、いろいろ

キャリアセンターの本は貸し出しできます。一週間2冊まで。

ただいま **キャリア学習キャンペーン** を実施中。本を借りると、素敵なプレゼントがもらえます。貸出1回につき一品プレゼント。山大生の“キャリアを学ぶ”を、協賛企業・官公庁の皆さまが応援してくれます。ありがたく、いただきましょう。

このキャンペーンは、5月1日（水）から31日（金）まで実施します。

